

平成30年度 弥富小コミュニティ・スクールのビジョン

1 目的

- (1) 地域社会・学校・家庭の三者が、主体的・積極的に支援・協力・協働して児童の健全育成に取り組む。
- (2) 保護者・地域住民等のニーズを的確に学校運営に反映させ、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- (3) 地域社会・学校・家庭が協働してそれぞれの教育力を高めるとともに、地域の活性化を図る。

2 基本理念（メインテーマ）

自分やふるさとのよさに自信と誇りを持ち、一人ひとりが輝くことのできる学校をつくる

3 現状

- ・弥富小は今年度末で一旦休校となり、小学生については育英小学校で学ぶことになる。
⇒子どもたちに確かな力をつけておく必要がある。
- ・小学生以上の児童生徒については、須佐で過ごすことが多くなる。
⇒子どもたちを「地域の宝」として育むには？

4 現状に対応するための方策

学校運営協議会＝地域連携教育（弥富の協育ネット）の基として・・・

- (1) 児童に確かな力をつけるための学校での取組
 - ①授業の質を高める。（主体的な学び、粘り強い取組・・・）
 - ②自己肯定感を高める。（自分の良さに気付かせ、伸ばす意欲を持たせる）
- (2) ふるさとの良さを感じさせるための学校での取組
 - ①ふるさとについて学んだり体験したりする活動を計画的に行う。
 - ②地域へ発信、貢献する活動を計画的に行う。
- (3) 学校・家庭・地域が共考、協働した取組
()

※「すこやかネット」との関わりをどう図っていくか。